

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

|         |                    |            |           |
|---------|--------------------|------------|-----------|
| 事業所番号   | 1790100117         |            |           |
| 法人名     | 社会福祉法人 久楽会         |            |           |
| 事業所名    | グループホーム 古都の家 (ゆうひ) |            |           |
| 所在地     | 石川県金沢市材木町6番18-2号   |            |           |
| 自己評価作成日 | 平成31年4月1日          | 評価結果市町村受理日 | 令和元年5月21日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

|          |   |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | <a href="http://www.kaigokensaku.jp/">http://www.kaigokensaku.jp/</a> |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                |
|-------|----------------|
| 評価機関名 | (有)エイ・ワイ・エイ研究所 |
| 所在地   | 金沢市桂町口45-1     |
| 訪問調査日 | 平成31年4月20日     |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ホーム方針(3項目)とケア方針(5項目)と共に「『私らしく』『あなたらしく』『のんびりきままに』」を目標に掲げ、利用者一人ひとりのライフスタイルを大切にしみ慣れた地域での生活の継続支援に取り組んでいる。文化祭や地域の行事に参加し、回覧板にてホームの行事等に地域住民をお誘いし、近隣の幼稚園との相互交流、地域の防災活動への参加などホームが地域の一員として積極的に活動、交流している。近隣へ日常的な散歩や買い物、知人や家族との外出や外泊や趣味にのサークルに出掛けるなどこれまでの生活が維持できるよう支援している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは「基本的な人権の尊重」「安全・安心の実現」「満足の高いサービスの提供」を理念として、又、「私らしく、あなたらしく」「のんびり気ままに」をモットーとして掲げ、利用者一人ひとりの個性や出来る事を大切にした支援に取り組んでいる。利用者が「出来る事」は承認して意欲を引き出すようにしたり、要介護度が高くても利用者の持てる力を引き出せるように工夫を重ねている。日常生活場面では健康な方には利用者個々の「楽しみ・役割り」を、重度の方には「健康管理」の視点を重視した介護計画を作成し、日々の実践に取り組んでいる。支援内容は具体的に明示することで、ケアの統一化を図っている。健康管理面では殆ど職員が受診の支援を行い、主治医に利用者の生活状況・健康状態等を正確に伝えており、適切な医療連携が図られている。母体の特養施設をはじめとする法人全体のバックアップ体制も確保されており、利用者・家族が安心出来る体制が整えられている。周辺の散歩時に近隣住民と気軽に挨拶を交わしており、年々ホームに対する認知度も高まっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目   | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印  | 項目  | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印  |
|--|--|---|--|
| 60<br>職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(参考項目:23,24,25)     | ○<br>1. ほぼ全ての利用者の<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんど掴んでいない | 67<br>職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている<br>(参考項目:9,10,19)   | ○<br>1. ほぼ全ての家族と<br>2. 家族の2/3くらいと<br>3. 家族の1/3くらいと<br>4. ほとんどできていない    |
| 61<br>利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(参考項目:18,42)           | ○<br>1. 毎日ある<br>2. 数日に1回程度ある<br>3. たまにある<br>4. ほとんどない                  | 68<br>通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(参考項目:2,20)                     | ○<br>1. ほぼ毎日のように<br>2. 数日に1回程度<br>3. たまに<br>4. ほとんどない                  |
| 62<br>利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(参考項目:42)                 | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 69<br>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている<br>(参考項目:4) | ○<br>1. 大いに増えている<br>2. 少しずつ増えている<br>3. あまり増えていない<br>4. 全くない            |
| 63<br>利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている<br>(参考項目:40,41)   | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 70<br>職員は、生き活きと働いている<br>(参考項目:11,12)                                      | ○<br>1. ほぼ全ての職員が<br>2. 職員の2/3くらいが<br>3. 職員の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない       |
| 64<br>利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(参考項目:53)                | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 71<br>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                                       | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    |
| 65<br>利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている<br>(参考項目:30,31)       | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 72<br>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                                   | ○<br>1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない |
| 66<br>利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている<br>(参考項目:28) | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが                  |   |  |

シカゴ人口

4. ほとんどいない